

新しい学生サービスを目指して

# 東洋大学 Web 情報システム

## 履修登録系

いよいよ全システムが稼動するWeb情報システムの中で、今回は履修登録系についてご案内いたします。

### 従来の変更点

Web履修登録では、登録の際に科目を表示してエラーチェックを行うために、従来のようなマークミス科目間違いや、履修できない科目を履修してしまうといった登録エラーが発生しません。そのため履修登録の確定が早まるメリットがあります。

Web履修登録は、インターネットが接続されている環境であれば、どこからでも登録することができます。登録時間もシステム保守管理の午前3時～5時を除けば、いつでも登録することが可能です。就職活動中の4年生や第二部学生に対しても、利便性



履修登録画面（授業コード入力型）

が大幅に高まりました。また、登録期間内であれば一部の事前登録科目や抽選科目を除いて、何度でも登録の追加や削除を行うことができます。

履修登録確認表は従来のように大学で配付しません。各自がプリンタで出力したものが、履修登録を確認する書類になります。また履修登録期間中でも出力できるので、単位集計欄で各自の不足の単位数を確認しながら履修を組み直すことが可能です。



履修登録確認表（科目欄）



履修登録確認表（単位集計欄）

### 履修登録期間

履修登録方法が変わることによって、登録期間が次のようになります（社会学部は日程が異なります）

- 白山キャンパス
    - 4月4日（金）～22日（火）
    - 朝霞キャンパス
      - 4月4日（金）～22日（火）
    - 川越キャンパス
      - 4月2日（水）～15日（火）
    - 板倉キャンパス
      - 4月5日（土）～17日（木）
- 期間が終了すると一切登録ができなくなります。必ず期間内に履修登録を完了させてください。

### 履修登録ガイドダンス

操作方法は進級手続（就学手続）時等に配付する「履修登録のしおり」を参照してください。

なおその他にも、各キャンパスで学部学科学年ごとにガイダンスを行う予定ですので、必ず出席してください（白山キャンパス第1部4年生、第2部2～4年生、大学院2年生・2セメスター以上は希望者のみとなります）

### 学内PC教室の利用

履修登録期間中、学内のPC教室を利用することも可能です。白山・朝霞キャンパスでは既存のPC教室とは別に履修登録専用PC教室を設置します。また、履修登録専用PC教室では、操作が分からなくなった場合に対応する補助員を配置しますので、不明な点があればその場で質問ください。ただし、履修の内容に関する事項は、履修要覧等を読み疑問点を整理したうえで、従来どおり教務担当窓口にお越しください。

### 注意事項

履修登録最終日間近のPC教室は、大変な混雑が予想されます。混雑を避けるために、できるかぎり早めの



利用者確認画面

履修登録を心がけてください。ユーザーIDとパスワードの取り扱いには十分に注意してください。また学内のPC教室で登録をする際に画面を開いたままで席を離れないでください。また万一ユーザーIDとパスワードを忘れてしまった場合には、各キャンパスの情報準備室にお問い合わせください。

履修登録に関する情報は、学内掲示板および学生TOP PAGEの揭示機能を使用してお知らせいたします。履修登録期間内は特に掲示に注意してください。



TOP PAGE

### 時間割検索・シラバス照会

履修登録に関係する機能として、時

間割とシラバス・教員プロフィール情報を参照することができます。

### 時間割

時間割機能では、自分の所属する学科・専攻の科目のみが表示される「自学科・専攻時間割検索」の他にも、現在履修登録している科目が個人別に表示される「学生個人別時間割検索」、教員ごとの当該年度の担当授業が検索できる「教員別時間割検索」や科目名から授業を検索する「科目別時間割検索」といった、目的に応じた時間割検索を行うことができます。

また、時間割からシラバスや教員プロフィールが参照できますので、授業の内容や教員プロフィールを見ながら、授業の時間割を決めることができます。



自学科・専攻時間割

シラバス・教員プロフィール情報照会  
シラバスや教員プロフィールを科目名

### その他の機能

揭示機能を利用して休講情報や試験補講・レポート情報・事務局からのお知らせ等を随時配信していく予定です。これによって従来では大学に登校しなければ確認できなかった情報も、自宅等から確認することが可能になります。

また揭示機能は携帯電話（i-modeやJ-Sky/ez-web）からでも接続が可能となる予定です。

履修登録期間が終了しても、引き続き「東洋大学Web情報システム」を有効活用してください。



シラバス詳細情報